

大学等名	江戸川大学
プログラム名	数理・データサイエンス・AI教育プログラム

プログラムを構成する授業科目について

- ① 対象となる学部・学科名称 ② 教育プログラムの修了要件 学部・学科によって、修了要件は相違する

社会学部(人間心理学科、経営社会学科、現代社会学科)

- ### ③ 修了要件

2026年度以降入学者
「データサイエンス・AI入門」を履修すること。

2022年度以降、2025年度以前入学者
「データサイエンス概論」を履修すること。

必要最低単位数 2 単位 履修必須の有無 令和8年度以降に履修必須とする計画、又は未定

- ④ 現在進行中の社会変化(第4次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会等)に深く寄与しているものであり、それが自らの生活と密接に結びついている」の内容を含む授業科目

- ⑤「社会で活用されているデータ」や「データの活用領域」は非常に広範囲であって、日常生活や社会の課題を解決する有用なツールになり得るもの」の内容を含む授業科目

- ⑥「様々なデータ利活用の現場におけるデータ利活用事例が示され、様々な適用領域(流通、製造、金融、サービス、インフラ、公共、ヘルスケア等)の知見と組み合わせることで価値を創出するもの」の内容を含む授業科目

- ⑦「活用に当たっての様々な留意事項(ELSI、個人情報、データ倫理、AI社会原則等)を考慮し、情報セキュリティや情報漏洩等、データを守る上での留意事項への理解をする」の内容を含む授業科目

⑧「実データ・実課題(学術データ等を含む)を用いた演習など、社会での実例を題材として、「データを読む、説明する、扱う」といった数理・データサイエンス・AIの基本的な活用法に関するもの」の内容を含む授業科目

⑨ 選択「4. オプション」の内容を含む授業科目

授業科目	選択項目	授業科目	選択項目
アルゴリズム	4-1統計および数理基礎		
アルゴリズム	4-2アルゴリズム基礎		
プログラミング基礎	4-3データ構造とプログラミング基礎		
データベース I	4-7データハンドリング		

⑩ プログラムを構成する授業の内容

授業に含まれている内容・要素	講義内容
(1)現在進行中の社会変化(第4次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会等)に深く寄与しているものであり、それが自らの生活と密接に結びついている	1-1 ・社会で起きている変化(データ駆動型社会・Society5.0)、データに関する基礎的な知識(情報量の単位、二進数、文字コード等)「データサイエンス概論」(1回目)/「データサイエンス・AI入門」(第1回目)
	1-6 ・データ・AI利活用の最新動向、AIを活用した新しいビジネスモデル、AIに関する最新技術(シェアリングエコノミー、レコメンデーション等)や、さまざまなAI技術要素(深層ニューラルネットワーク、畳み込みニューラルネットワーク、変分オートエンコーダー、潜在空間、敵対的生成ネットワーク(GAN)、強化学習、転移学習)、「データサイエンス概論」(7回目)/「データサイエンス・AI入門」(第7回目)
(2)「社会で活用されているデータ」や「データの活用領域」は非常に広範囲であって、日常生活や社会の課題を解決する有用なツールになり得るもの	1-2 ・社会で活用されているデータ(ビッグデータ)、「データサイエンス概論」(2回目)/「データサイエンス・AI入門」(第2回目)
	1-3 ・新たな技術の進展によって起こる様々な分野でのデータとAIの活用領域の広がり、データを活用した一連のプロセスの体験、様々な領域(仮説検証・知識発見・原因究明・計画策定・判断支援・活動代替等)でのデータサイエンス活用、「データサイエンス概論」(3回目)/「データサイエンス・AI入門」(第3回目)
(3)様々なデータ利活用の現場におけるデータ利活用事例が示され、様々な適用領域(流通、製造、金融、サービス、インフラ、公共、ヘルスケア等)の知見と組み合わせることで価値を創出するもの	1-4 ・様々なデータ解析の具体的な内容、「データサイエンス概論」(4回目)/「データサイエンス・AI入門」(第4回目) ・様々なデータ可視化の方法(可視化目的(比較、構成、分布、変化など)に応じた図表化の判断や、1次元、多次元の可視化方法として、各種グラフ(棒グラフ、折れ線グラフ、積み上げ棒グラフなど)や散布図、散布図行列の他、関係性の可視化をするネットワーク)やAIの歴史と現状(推論、探索、トイプロblem、エキスパートシステムに対応したAIや、汎用AI/特化型AI(強いAI・弱いAI)、フレーム問題)、「データサイエンス概論」(5回目)/「データサイエンス・AI入門」(第5回目)
	1-5 ・データ・AI活用の現場(データ分析による意思決定(現状分析と課題抽出、仮説と予測モデルの作成、予測モデルの分析)や、AI利活用事例(製造、公共、インフラなど))、「データサイエンス概論」(6回目)/「データサイエンス・AI入門」(第6回目)

(4)活用に当たっての様々な留意事項 (ELSI、個人情報、データ倫理、AI社会原則等)を考慮し、情報セキュリティや情報漏洩等、データを守る上で留意事項への理解をする	3-1	・データ・AIを扱う上での留意事項(AI倫理、AIの社会的受容性の他、AIに関する原則やガイドライン、AIの説明可能性、トラスト(信頼性)、公平性)、「データサイエンス概論」(13回目)/「データサイエンス・AI入門」(第8回目)
	3-2	・セキュリティ・プライバシーの観点からデータを守る上での留意事項(情報セキュリティ(機密性・完全性・可用性)等)や情報漏洩等によるセキュリティ事故、「データサイエンス概論」(14回目)/「データサイエンス・AI入門」(第9回目)
(5)実データ・実課題(学術データ等を含む)を用いた演習など、社会での実例を題材として、「データを読む、説明する、扱う」といった数理・データサイエンス・AIの基本的な活用法に関するもの	2-1	・データの種類、データの代表値とばらつきの指標、打ち切りや脱落、「データサイエンス概論」(8回目)/「データサイエンス・AI入門」(第10回目) ・複数のデータの関連性を捉える方法、「データサイエンス概論」(9回目)/「データサイエンス・AI入門」(第11回目)
	2-2	・データをグラフや図(棒グラフ、折れ線グラフ、散布図、積み上げ棒グラフ、箱ひげ図、ヒートマップ、等)を使って分かりやすく表現する方法、データを比較する方法(条件をそろえた比較、処理の前後での比較等)、実際の可視化事例や不適切なグラフ表現、「データサイエンス概論」(10回目)/「データサイエンス・AI入門」(第9回目)
	2-3	・統計センターが公表している統計データ「教育用標準データセット(SSDSE)」や政府統計の総合窓口「e-Stat」等で提供されている統計データを利用して、具体例に基づきながら、データの集計、並び替えを学ぶ、「データサイエンス概論」(11回目)/「データサイエンス・AI入門」(第12回目) ・統計センターが公表している統計データ「教育用標準データセット(SSDSE)」や政府統計の総合窓口「e-Stat」等で提供されている統計データを利用して、具体例に基づきながら、ヒストグラムや散布図の描き方を学ぶ、「データサイエンス概論」(12回目)/「データサイエンス・AI入門」(第13回目)

⑪ プログラムの学修成果(学生等が身に付けられる能力等)

今後のデジタル社会において、数理・データサイエンス・AIを日常の生活、仕事等の場で使いこなすことができる基礎的素養を主体的に身に付ける。さらに、学修した数理・データサイエンス・AIに関する知識・技能をもとに、これらを扱う際には、人間中心の適切な判断ができる、不安なく自らの意志でAI等の恩恵を享受し、これらを説明し、活用できる。

樣式 1-2

大学等名	江戸川大学
プログラム名	数理・データサイエンス・AI教育プログラム

プログラムを構成する授業科目について

- ① 対象となる学部・学科名称

メディアコミュニケーション学部(マス・コミュニケーション学科、情報文化学科、こどもコミュニケーション学科)

- ### ③ 修了要件

全ての学科の2026年度以降入学者
「データサイエンス・AI入門」を履修すること。

マス・コミュニケーション学科および情報文化学科の2022年度以降、2025年度以前入学者「データサイエンス概論」を履修すること。

子どもコミュニケーション学科の2023年度以降、2025年度以前入学者
「データサイエンス概論」を履修すること。

「こどもコミュニケーション論」を履修すること。

必要最低単位数

必要最低単位数

2 单位

履修必須の有無

令和8年度以降に履修必須とする計画 又は未定

- ④現在進行中の社会変化(第4次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会等)に深く寄与しているものであり、それが自らの生活と密接に結びついている」の内容を含む授業科目

- ⑤「社会で活用されているデータ」や「データの活用領域」は非常に広範囲であって、日常生活や社会の課題を解決する有用なツールになり得るもの」の内容を含む授業科目

- ⑥「様々なデータ利活用の現場におけるデータ利活用事例が示され、様々な適用領域(流通、製造、金融、サービス、インフラ、公共、ヘルスケア等)の知見と組み合わせることで価値を創出する」の内容を含む授業科目

- ⑦「活用に当たっての様々な留意事項(ELSI、個人情報、データ倫理、AI社会原則等)を考慮し、情報セキュリティや情報漏洩等、データを守る上で留意事項への理解をする」の内容を含む授業科目

⑧「実データ・実課題(学術データ等を含む)を用いた演習など、社会での実例を題材として、「データを読む、説明する、扱う」といった数理・データサイエンス・AIの基本的な活用法に関するもの」の内容を含む授業科目

授業科目	単位数	必須	2-1	2-2	2-3	授業科目	単位数	必須	2-1	2-2	2-3
データサイエンス概論	2	○	○	○	○						
情報リテラシーII	2	○	○	○	○						
データサイエンス・AI入門	2	○	○	○	○						

⑨ 選択「4. オプション」の内容を含む授業科目

授業科目	選択項目	授業科目	選択項目
情報リテラシーII	4-3データ構造とプログラミング基礎		
アルゴリズム	4-1統計および数理基礎		
アルゴリズム	4-2アルゴリズム基礎		
プログラミング基礎	4-3データ構造とプログラミング基礎		
データベース I	4-7データハンドリング		

⑩ プログラムを構成する授業の内容

授業に含まれている内容・要素	講義内容	
(1)現在進行中の社会変化(第4次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会等)に深く寄与しているものであり、それが自らの生活と密接に結びついている	1-1	・社会で起きている変化(データ駆動型社会・Society5.0)、データに関する基礎的な知識(情報量の単位、二進数、文字コード等)「データサイエンス概論」(1回目) / 「データサイエンス・AI入門」(第1回目) ・数理・データサイエンス・AIによる社会の変化(Society5.0、ビッグデータ、IOT等)、「こどもコミュニケーション論」(13回目) ・ネットワーク、ビッグデータ、AI活用が進む社会における課題、「情報リテラシー I」(2回目)
	1-6	・データ・AI利活用の最新動向、AIを活用した新しいビジネスモデル、AIに関する最新技術(シェアリングエコノミー、レコメンデーション等)や、さまざまなAI技術要素(深層ニューラルネットワーク、畳み込みニューラルネットワーク、変分オートエンコーダー、潜在空間、敵対的生成ネットワーク(GAN)、強化学習、転移学習)、「データサイエンス概論」(7回目) / 「データサイエンス・AI入門」(第7回目) ・データ・AI利活用の最新動向(保育現場での利活用等)、「こどもコミュニケーション論」(13回目) ・ネットワーク、ビッグデータ、AI利活用が進む社会の動向、「情報リテラシー I」(2回目)
(2)「社会で活用されているデータ」や「データの活用領域」は非常に広範囲であって、日常生活や社会の課題を解決する有用なツールになり得るもの	1-2	・社会で活用されているデータ(ビッグデータ)、「データサイエンス概論」(2回目) / 「データサイエンス・AI入門」(第2回目) ・ビッグデータの活用、「情報リテラシー I」(2回目) ・数理・データサイエンス・AIにおいて活用されるデータ(ビッグデータ、ログデータ、構造化データ、非構造化データ等)、「こどもコミュニケーション論」(13回目)
	1-3	・新たな技術の進展によって起こる様々な分野でのデータとAIの活用領域の広がり、データを活用した一連のプロセスの体験、様々な領域(仮説検証・知識発見・原因究明・計画策定・判断支援・活動代替等)でのデータサイエンス活用、「データサイエンス概論」(3回目) / 「データサイエンス・AI入門」(第3回目) ・データとAIの活用領域(医療、介護、交通、防災、子育て支援等)、「こどもコミュニケーション論」(14回目)
(3)様々なデータ利活用の現場におけるデータ利活用事例が示され、様々な適用領域(流通、製造、金融、サービス、インフラ、公共、ヘルスケア等)の知見と組み合わせることで価値を創出するもの	1-4	・様々なデータ解析の具体的な内容、データサイエンス概論(4回目) / 「データサイエンス・AI入門」(第4回目) ・様々なデータ可視化の方法(可視化目的(比較、構成、分布、変化など)に応じた図表化の判断や、1次元、多次元の可視化方法として、各種グラフ(棒グラフ、折れ線グラフ、積み上げ棒グラフなど)や散布図、散布図行列の他、関係性の可視化をするネットワーク)やAIの歴史と現状(推論、探索、トイプロblem、エクスペラトシステムに対応したAIや、汎用AI/特化型AI(強いAI・弱いAI)、フレーム問題)、「データサイエンス概論」(5回目) / 「データサイエンス・AI入門」(第5回目) ・データ・AI利活用のために用いられている技術(AIとビッグデータ、非構造化データ処理、認識技術、パターン発見等)、「こどもコミュニケーション論」(13回目)
	1-5	・データ・AI活用の現場(データ分析による意思決定(現状分析と課題抽出、仮説と予測モデルの作成、予測モデルの分析)や、AI利活用事例(製造、公共、インフラなど))、「データサイエンス概論」(6回目) / 「データサイエンス・AI入門」(第6回目) ・データ、AIの活用の事例研究と課題考察、「情報リテラシー I」(7回目)

(4)活用に当たっての様々な留意事項(ELSI、個人情報、データ倫理、AI社会原則等)を考慮し、情報セキュリティや情報漏洩等、データを守る上で留意事項への理解をする	3-1	<ul style="list-style-type: none"> データ・AIを扱う上での留意事項(AI倫理、AIの社会的受容性の他、AIに関する原則やガイドライン、AIの説明可能性、トラスト(信頼性)、公平性)、「データサイエンス概論」(13回目)/「データサイエンス・AI入門」(第8回目) データ・AI利活用における倫理とセキュリティ(ネットワーク上の情報活用とセキュリティ、ネットワーク上に潜む危険と対策、デジタル時代の著作権と教育的利用)、「情報リテラシーⅠ」(7回目) データ・AIを扱う上での留意事項(ELSI等)、「こどもコミュニケーション論」(13回目)
	3-2	<ul style="list-style-type: none"> セキュリティ・プライバシーの観点からデータを守る上での留意事項(情報セキュリティ(機密性・完全性・可用性)等)や情報漏洩等によるセキュリティ事故、「データサイエンス概論」(14回目)/「データサイエンス・AI入門」(第9回目) データの保護(OECDプライバシー8原則等)、「こどもコミュニケーション論」(13回目) 教育機関における個人情報の適切な取り扱い及び個人情報の問題の事例研究、「情報リテラシーⅠ」(2回目)
(5)実データ・実課題(学術データ等を含む)を用いた演習など、社会での実例を題材として、「データを読む、説明する、扱う」といった数理・データサイエンス・AIの基本的な活用法に関するもの	2-1	<ul style="list-style-type: none"> データの種類、データの代表値とばらつきの指標、打ち切りや脱落、「データサイエンス概論」(8回目)/「データサイエンス・AI入門」(第10回目) 複数のデータの関連性を捉える方法、「データサイエンス概論」(9回目)/「データサイエンス・AI入門」(第11回目) 統計データの扱いと読み取り(データベースの基礎、データの種類、データの抽出等)、「情報リテラシーⅡ」(5回目)
	2-2	<ul style="list-style-type: none"> データをグラフや図(棒グラフ、折れ線グラフ、散布図、積み上げ棒グラフ、箱ひげ図、ヒートマップ、等)を使って分かりやすく表現する方法、データを比較する方法(条件をそろえた比較、処理の前後での比較等)、実際の可視化事例や不適切なグラフ表現、「データサイエンス概論」(10回目)/「データサイエンス・AI入門」(第9回目) 統計データの扱いと読み取り(実データの視覚的表現と説明、データの読み取りと解釈)、「情報リテラシーⅡ」(6回目)
	2-3	<ul style="list-style-type: none"> 統計センターが公表している統計データ「教育用標準データセット(SSDSE)」や政府統計の総合窓口「e-Stat」等で提供されている統計データを利用して、具体例に基づきながら、データの集計、並び替えを学ぶ、「データサイエンス概論」(11回目)/「データサイエンス・AI入門」(第12回目) 統計センターが公表している統計データ「教育用標準データセット(SSDSE)」や政府統計の総合窓口「e-Stat」等で提供されている統計データを利用して、具体例に基づきながら、ヒストグラムや散布図の描き方を学ぶ、「データサイエンス概論」(12回目)/「データサイエンス・AI入門」(第13回目) 統計データの扱いと読み取り(実データの並び替え、検索、抽出等)、「情報リテラシーⅡ」(5回目)

⑪ プログラムの学修成果(学生等が身に付けられる能力等)

今後のデジタル社会において、数理・データサイエンス・AIを日常の生活、仕事等の場で使いこなすことができる基礎的素養を主体的に身に付ける。さらに、学修した数理・データサイエンス・AIに関する知識・技能をもとに、これらを扱う際には、人間中心の適切な判断ができる、不安なく自らの意志でAI等の恩恵を享受し、これらを説明し、活用できる。

教員名	松尾由美・八木徹・山口敏和	履修開始年次	1年	単位	2単位
年度	2026 年度	学期	前期	区分 (授業形態)	週間授業
科目名	データサイエンス・AI 入門	科目群	1 群		
副題					
授業の概要	<p>包括的な目標：今後のデジタル社会において、数理・データサイエンス・AIを日常生活、仕事等の場で使いこなすことができる基礎的素養を主体的に身に付けることを目指します。また、学修した数理・データサイエンス・AIに関する知識・技能をもとに、これらを扱う際には、人間中心の適切な判断ができる、不安なく自らの意志でAI等の恩恵を享受し、これらを説明し、活用できるようになることを目標とします。さらに、自分が学ぶ専門分野と数理・データサイエンス・AIとの関連性について、専門的な学修や卒業研究等でデータサイエンスやAIをどのように応用できるのか理解することを目指します。</p> <p>内容：上記の目標を達成するため、この科目では、以下の3つのセクションについて学びます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会におけるデータ・AI利活用（第1回(対面)、第2～7回(オンデマンド)）：社会のさまざまな領域でデータ・AIが活用され、新たな価値が生み出されていることを学び、数理・データサイエンス・AIを学ぶことの意義を理解する 2. データリテラシー（第10～13回(オンデマンド)）：データを適切に読み解いたり、説明する力を養う 3. データ・AI利活用における留意事項（第8・9回(オンデマンド)）：データ・AIを利活用する上で知っておくべきことについて学ぶ <p>この科目は、第1回のみ対面で実施し、それ以降はオンデマンド授業(動画配信)となります。ただし、初回授業に出席した人のみ履修を認めますので、初回授業は必ず教室に来て出席してください。初回授業に参加できない事情がある場合には代表教員である松尾まで連絡を下さい。教材(動画・資料等)の共有、課題の提出、小テスト等にGoogleClassroomを使用します。</p>				
到達目標	<p>この科目は、社会学部およびメディアコミュニケーション学部の「(1)知識と体験を基に、批判的かつ洞察的に思考し判断することができる」「(2)教養としての基礎知識及び専攻する学問分野における基礎的・専門的知識を身につけている」というディプロマポリシーに関連し、「1：社会におけるデータ活用」において、データ・AIによって、社会および日常生活が大きく変化していることを理解し、データ・AIを活用する価値を説明できること、さらに、「3：データ・AI利活用における留意事項」において、データ・AIを利活用する際に求められるモラルや倫理、データ駆動型社会における脅威（リスク）や個人のデータを守るために留意すべき事項について理解することを到達目標とする。</p> <p>さらに、社会学部およびメディアコミュニケーション学部の「(4)コンピュータや情報環境を様々な活動に活用することができる」というディプロマポリシーに関連し「2：データリテラシー」において、データの比較対象を正しく設定したり、適切な可視化手法を選択することで、データの特徴を読み解き、起きている事象の背景や意味合いを理解したり、他者に説明できることを到達目標とする。</p>				

授業内容及び準備学習(予習・復習)の内容	
1	<p>ガイダンス：社会で起きている変化(データ駆動型社会・Society5.0)（担当者：山口・八木・松尾）【対面】 ：データに関する基礎的な知識(情報量の単位、二進数、文字コード等)を学ぶ。そして、様々な領域でビッグデータ・AIが活用されることで起きている社会の変化や人間の知的活動とAIの関係性について理解を深め、データサイエンス・AIを学ぶ意義を理解する。</p> <p>予習：教科書 「1.1 社会で起きている変化」を読み、不明な語句や疑問点について調べ、ノートにまとめる。 (100分)</p> <p>復習：授業内で実施した小テストを復習し、不明な点や間違えた所をノートに整理し、理解を深める。(100分)</p>

2	<p>社会で活用されているデータ（担当者：山口）【オンデマンド】</p> <p>：ビッグデータに関する基礎的な知識(ビッグデータの収集と蓄積、ログデータ等)について理解を深め、社会でビッグデータが活用されている様々な例について学ぶ。</p> <p>予習：教科書 「1.2 社会で活用されているデータ」を読み、不明な語句や疑問点について調べ、ノートにまとめる。(100分)</p> <p>復習：授業内で実施した小テストを復習し、不明な点や間違えた所をノートに整理し、理解を深める。(100分)</p>
3	<p>データと AI の活用領域・データサイエンス活用事例（担当者：山口）【オンデマンド】</p> <p>：新たな技術の進展によって起こる様々な分野でのデータと AI の活用領域の広がりについて学ぶ。さらに、データを活用した一連のプロセスを体験しながら、様々な領域(仮説検証・知識発見・原因究明・計画策定・判断支援・活動代替等)でデータサイエンスが活用されている流れを理解する。また、様々な生成 AI の活用事例(対話、コンテンツ生成、翻訳・要約、執筆支援、コーディング支援等)についても学び、様々な領域で生成 AI が活用されていることを理解する。さらに複数の AI 技術を活用したシステム(スマートスピーカー、AI アシスタント等)についても紹介する。</p> <p>予習：教科書 「1.3 データと AI の活用領域」を読み、不明な語句や疑問点について調べ、ノートにまとめる。(100分)</p> <p>復習：授業内で実施した小テストを復習し、不明な点や間違えた所をノートに整理し、理解を深める。(100分)</p>
4	<p>データ・AI 利活用のための技術 (1)（担当者：山口）【オンデマンド】</p> <p>：様々なデータ解析の具体的な内容(予測、グルーピング、パターン発見、最適化、モデル化とシミュレーション、データ同化等)について学ぶ。</p> <p>予習：教科書 「1.4 データ・AI 利活用のための技術 (1.4.1~1.4.5)」を読み、不明な語句や疑問点について調べ、ノートにまとめる。(100分)</p> <p>復習：授業内で実施した小テストを復習し、不明な点や間違えた所をノートに整理し、理解を深める。(100分)</p>
5	<p>データ・AI 利活用のための技術 (2)（担当者：八木）【オンデマンド】</p> <p>：様々なデータ可視化の方法や AI の歴史と現状について学ぶ。</p> <p>可視化については、可視化目的（比較、構成、分布、変化など）に応じた図表化の判断や、1次元、多次元の可視化方法として、各種グラフ（棒グラフ、折れ線グラフ、積み上げ棒グラフなど）や散布図、散布図行列の他、関係性の可視化をするネットワークなどについて学ぶ。AI の歴史としては、推論、探索、トイプロブレム、エキスパートシステムに対応した AI や、汎用 AI/特化型 AI（強い AI・弱い AI）、フレーム問題、生成 AI などについて学ぶ。</p> <p>予習：教科書 「1.4 データ・AI 利活用のための技術 (1.4.6~1.4.9)」を読み、不明な語句や疑問点について調べ、ノートにまとめる。(100分)</p> <p>復習：授業内で実施した小テストを復習し、不明な点や間違えた所をノートに整理し、理解を深める。(100分)</p>
6	<p>データ・AI 活用の現場（担当者：八木）【オンデマンド】</p> <p>：データ・AI を活用することでどのような価値が生まれ、そのような価値を生むために何に気を付けるべきかを学ぶ。</p> <p>データ分析による意思決定（現状分析と課題抽出、仮説と予測モデルの作成、予測モデルの分析）や、AI がビジネスや業務にどのように組み込まれ、社会で実装されているか、具体的な AI 利活用事例（製造、公共、インフラなど）を通して学ぶ。</p> <p>予習：教科書 「1.5 データ・AI 活用の現場」を読み、不明な語句や疑問点について調べ、ノートにまとめる。(100分)</p> <p>復習：授業内で実施した小テストを復習し、不明な点や間違えた所をノートに整理し、理解を深める。(100分)</p>
7	<p>データ・AI 利活用の最新動向（担当者：八木）【オンデマンド】</p> <p>：AI を活用した新しいビジネスモデルや、AI に関する最新技術について学ぶ。シェアリングエコノミー、レコメンデーション等や、さまざまな AI 技術要素（深層ニューラルネットワーク、畳み込みニューラルネットワーク、変分オートエンコーダー、潜在空間、大規模言語モデル、強化学習、転移学習）に加え、実世界で進む生成 AI の応用と革新について学修する。</p>

	<p>予習：教科書 「1.6 データ・AI 利活用の最新動向」を読み、不明な語句や疑問点について調べ、ノートにまとめる。(100分)</p> <p>復習：授業内で実施した小テストを復習し、不明な点や間違えた所をノートに整理し、理解を深める。(100分)</p>
8	<p>データ・AI を扱う上での留意事項（担当者：八木）【オンデマンド】</p> <p>：AI でデータを扱う場合に留意すべきことや、倫理的・法的・社会的課題(ELSI)、データを保護するための現行の法制度の考え方について学ぶ。AI 倫理、AI の社会的受容性の他、AI に関する原則やガイドライン、AI の説明可能性、トラスト（信頼性）、公平性に加え、生成 AI の留意事項（ハルシネーションによる誤情報の生成、偽情報や有害コンテンツの生成・氾濫など）について学修する。</p> <p>予習：教科書 「3.1 データ・AI を扱う上での留意事項」を読み、不明な語句や疑問点について調べ、ノートにまとめる。(100分)</p> <p>復習：授業内で実施した小テストを復習し、不明な点や間違えた所をノートに整理し、理解を深める。(100分)</p>
9	<p>データを守る上での留意事項／データを説明する（担当者：松尾）【オンデマンド】</p> <p>：セキュリティ・プライバシーの観点からデータを守る上での留意事項(情報セキュリティの3要素(機密性・完全性・可用性)等)について情報漏洩等によるセキュリティ事故の事例を紹介しながら学ぶ。データをグラフや図(棒グラフ、折れ線グラフ、散布図、箱ひげ図、ヒートマップ、等)を使って分かりやすく表現する方法やデータを比較する方法(条件をそろえた比較、処理の前後の比較、A/B テスト等)について、実際の可視化事例や不適切なグラフ表現を見ながら、学修を深める。</p> <p>予習：教科書 「2.2 データを説明する」「3.2 データを守る上での留意事項」を読み、不明な語句や疑問点について調べ、ノートにまとめる。(100分)</p> <p>復習：授業内で実施した小テストを復習し、不明な点や間違えた所をノートに整理し、理解を深める。(100分)</p>
10	<p>データを読む（1）（担当者：松尾）【オンデマンド】</p> <p>：データの種類、データの代表値とばらつきの指標について学び、データ収集の際に起こる打ち切りや欠測、分析の際に起こる外れ値や層別が必要なデータなど実際に発生する問題点について学ぶ。</p> <p>予習：教科書 「2.1 データを読む（2.1.1～2.1.6）」を読み、不明な語句や疑問点について調べ、ノートにまとめる。(100分)</p> <p>復習：授業内で実施した小テストを復習し、不明な点や間違えた所をノートに整理し、理解を深める。(100分)</p>
11	<p>データを読む（2）（担当者：松尾）【オンデマンド】</p> <p>：複数のデータの関連性を捉える方法について学び、相関と因果を区別して考える。</p> <p>予習：教科書 「2.1 データを読む（2.1.7～2.1.10）」を読み、不明な語句や疑問点について調べ、ノートにまとめる。(100分)</p> <p>復習：授業内で実施した小テストを復習し、不明な点や間違えた所をノートに整理し、理解を深める。(100分)</p>
12	<p>データを扱う（1）（担当者：松尾）【オンデマンド】</p> <p>：政府統計の総合窓口「e-Stat」や地域経済分析システム（RESAS：リーサス）等で提供されている観光・マーケティング・児童虐待等に関する統計データを利用して、データの集計、並び替えについて学ぶ。</p> <p>予習：教科書 「2.3 データを扱う」を読み、不明な語句や疑問点について調べ、ノートにまとめる。(100分)</p> <p>復習：授業内で実施した小テストを復習し、不明な点や間違えた所をノートに整理し、理解を深める。(100分)</p>
13	<p>データを扱う（2）（担当者：松尾）【オンデマンド】</p> <p>：政府統計の総合窓口「e-Stat」や地域経済分析システム（RESAS：リーサス）等で提供されている観光・マーケティング・児童虐待等に関する統計データを利用して、ヒストグラムや散布図の描き方を学ぶ。</p> <p>予習：別のデータを使って、授業内で行った分析を行い、理解を深める。(100分)</p> <p>復習：授業内で実施した小テストを復習し、不明な点や間違えた所をノートに整理し、理解を深める。(100分)</p>
14	<p>まとめ(担当者：松尾、八木、山口) 【オンデマンド】</p> <p>：これまでの学修内容を振り返り、間違いの多かった問題・課題について解説する。</p> <p>予習：これまで学修した内容を振り返り、不明な点や疑問点を整理し、ノートにまとめる。(100分)</p> <p>復習：授業内のフィードバックを基に、各自これまで取り組んだ課題を見直し、修正する。(100分)</p>

成績評価方法・基準
毎回の課題（毎回の授業時に課される小テスト・課題）：40%
平常点（リアクションペーパー）：20%
定期試験期間内に対面で実施する期末テスト：40%
を合計して評価する。授業中に行う小テストは、オンラインテストで行い、回答直後に正誤についてフィードバックする。さらに、間違いの多かった箇所について、最終授業回(14回)に解説を行う。定期試験期間内に期末テストを対面で教室に集合してPC上で実施する。充電したノートパソコンを忘れずに持参すること。

書名	著者	出版社	ISBN	備考
教養としてのデータサイエンス 改訂第2版	北川源四郎・竹村彰通（編）	講談社	978-4-06-537939-4	
参考書	松田稔樹・萩生田伸子（監修） 問題解決のためのデータサイエンス入門 実教出版 岡嶋裕史・吉田雅裕（共著） 基礎テキスト はじめてのAI リテラシー 技術評論社 北川源四郎・竹村彰通（編） 応用基礎としてのデータサイエンス AI×データ活用の実践 講談社			
その他	連絡先：松尾由美 yumatsuo@edogawa-u.ac.jp／八木徹 yagi@edogawa-u.ac.jp ／山口敏和 tyamaguc@edogawa-u.ac.jp			
参考 URL				

実務経験	該当なし
実務経験詳細	該当なし
学生を主体とする教育方法の実践	該当なし
ディプロマポリシーとの関連性	社会学部(1)／社会学部(2)／社会学部(4) メディアコミュニケーション学部(1)／メディアコミュニケーション学部(2)／メディアコミュニケーション学部(4)

別表第2 社会学部 人間心理学科(2026年度入学生)

群	系列	科目名	年次	単位数			備考
				必修	選択	自由	
基盤教育科目群	基盤教育系	アカデミック・スキル演習IA	1	2			※注1 ※注2 ※注3 ※注4
		アカデミック・スキル演習IB	1	2			
		アカデミック・スキル演習IIA	2	2			
		アカデミック・スキル演習IIB	2	2			
		情報リテラシー	1	2			
	英語系	情報リテラシー応用	1	2			
		日本語リテラシーI	2	2			
		日本語リテラシーII	2	2			
		英語I	1	2			
		英語II	1	2			
1群	英語系(GSP)	英語III	2	2			自由単位を除き、基幹科目群から12単位以上修得
		英語IV	2	2			
		英語V	3	2			
		英会話I	1	2			
		英会話II	1	2			
		インテンシブ英語A-I(TOEIC)	1	4			
		インテンシブ英語A-II(TOEIC)	1	4			
		インテンシブ英語A-III(TOEIC)	1	4			
		インテンシブ英語A-IV(TOEIC)	1	4			
		海外研修英語I	1	2			
基幹科目群	教養系	海外研修英語II	1	2			自由単位を除き、教養系から6単位以上修得
		語学研修(オセアニア)	1	4			
		語学研修(欧米)	1	4			
		長期海外研修	1	12			
		Intensive English B-I(TOEFL)	1	4			
		Intensive English B-II(TOEFL)	1	4			
		TOEFL文法・語彙特講	1	2			
		TOEFL Preparation	1	2			
		Academic Reading I	1	2			
		Academic Reading II	2	2			
教養系	英語系(GSP)	Academic Reading III	2	2			※注1 ※注2 ※注3 ※注4
		Academic Reading IV	3	2			
		Study Abroad Preparation Seminar	2	2			
		Study Abroad Program - Introduction	1		2		
		Study Abroad Program - Wrap Up	3		2		
		日本語基礎I	1	1			
		日本語基礎II	1	1			
		日本語コミュニケーションI	1	1			
		日本語コミュニケーションII	1	1			
		日本語文型I	1	2			
1群	日本語系	日本語文型II	1	2			※注1 ※注2 ※注3 ※注4
		日本語アカデミック基礎I	1	2			
		日本語アカデミック基礎II	1	2			
		日本語アカデミック応用I	3	2			
		日本語アカデミック応用II	3	2			
		日本語キャリアデザインI	3	2			
		日本語キャリアデザインII	3	2			
		法学概論	1	2			
		経済学概論	1	2			
		政治学概論	1	2			
基幹科目群	教養系	人文地理学概論	1	2			※注1 ※注2 ※注3 ※注4
		自然地理学概論	1	2			
		哲学概論	1	2			
		日本史学概論	1	2			
		外国史学概論	1	2			
		社会学概論I	1	2			
		社会学概論II	1	2			
		自然科学概論	1	2			
		生物学概論	1	2			
		日本思想概論	1	2			
教養系	英語系(GSP)	科学史概論	1	2			※注1 ※注2 ※注3 ※注4
		日本国憲法	1	2			
		国際社会と日本	1	2			
		社会統計学I	2	2			
		社会統計学II	2	2			
		社会調査法I	1	2			
		社会調査法II	1	2			
		社会調査演習	2	4			
		韓国語I	1	2			
		韓国語II	1	2			
1群	人間心理学科	中国語I	1	2			※注1 ※注2 ※注3 ※注4
		中国語II	1	2			
		フランス語I	1	2			
		フランス語II	1	2			
		異文化理解と多文化共生	1	2			
		ニュージーランド研修	1	4			
		ニュージーランド・スカラシップ	1		6		
		海外体験研修(東南アジア)	1	2			
		海外体験研修(東アジア)	1	2			
		比較文学概論	1	2			
人間心理学科	人間心理学科	現代文化研究概論	1	2			※注1 ※注2 ※注3 ※注4
		メディア思想史	1	2			
		データサイエンス・AI入門	1	2			
		情報社会とメディア	1	2			
		情報基礎演習	1	2			
		情報活用論基礎	1	2			
		経営と情報	1	2			
		情報活用論応用	2	2			
		情報活用演習	1		2		

卒業所要単位: 必修40単位、選択88単位以上(英語系・英語系(GSP)4単位以上、教養系6単位以上、基幹科目群12単位以上(英語系・英語系(GSP)4単位以上、教養系6単位以上を含む)を含む)、合計128単位以上

外国人留学生は、必修44単位、選択84単位以上(教養系6単位以上、基幹科目群12単位以上(必修4単位、教養系6単位以上を含む)を含む)、合計128単位以上

自由科目の単位は卒業単位には含まれないので注意すること

※注1 外国人留学生は履修不可

※注2 外国人留学生のみ履修可、必修科目として扱う

※注3 英語系・英語系(GSP)から4単位以上を修得すること(外国人留学生を除く)

※注4 外国人留学生のみ履修可

別表第2 社会学部 人間心理学科(2026年度入学生)

群	系列	科目名	年次	単位数			備考	
				必修	選択	自由		
2 群	心理学概論A		1	2				
	心理学概論B		1	2				
	発達心理学I		1	2				
	発達心理学II		1	2				
	知覚・認知心理学		1		2			
	神経・生理心理学		1		2			
	比較行動学		1		2			
	人体の構造と機能及び疾病		1		2			
	精神保健		1		2			
	心理学研究法		2	2				
	社会心理学I		2	2				
	社会心理学II		2	2				
	臨床心理学概論		2	2				
	睡眠の生理心理学		2		2			
	学習・言語心理学		2		2			
	心理学史		2		2			
	色彩心理学		3		2			
	心理的アセスメント		2		2			
	青年心理学		2		2			
	健康・医療心理学		3		2			
	障害者・障害児心理学		3		2			
	心理学プログラミング		3		2			
	福祉心理学		3		2			
	産業・組織心理学		3		2			
	教育・学校心理学		3		2			
	司法・犯罪心理学		3		2			
3 群	基礎ゼミナールA		1		2			
	基礎ゼミナールB		1		2			
	心理学統計法		1		2			
	心理学統計法(応用)		1			2		
	心理学実験I		2		2			
	心理学実験II		2			2		
	心理調査概論		2			2		
	心理統計分析I		2			2		
	心理統計分析II		2			2		
	人間心理学特殊講義		2			2		
	公認心理師の職責		2			2		
	感情・人格心理学		2			2		
	心理学英語		3			2		
	睡眠と認知の心理学		3			2		
	睡眠と生活の心理学		3			2		
	精神生理学		3			2		
	社会・集団・家族心理学		3			2		
	心理学的支援法		3			2		
	子どもと家族の臨床心理学		3			2		
	関係行政論		3			2		
	精神疾患とその治療		3			2		
	心理演習		3			2		
	社会心理学調査演習		3			4		
	実験心理学演習		3			4		
	発達心理学演習		3			4		
	専門ゼミナールI		3		4			
	専門ゼミナールII		4			4		
	心理実習		4			4		
	卒業研究		4		4			

別表第2 社会学部 現代社会学科(2026年度入学生)

群	系列	科目名	年次	単位数			備考	群	系列	科目名	年次	単位数			備考	
				必修	選択	自由						必修	選択	自由		
基盤教育科目群	基盤教育系	アカデミック・スキル演習IA	1	2			※注1	人間力向上科目群	人間・ソーシャル系	健康・スポーツ科学	1		2		備考	
		アカデミック・スキル演習IB	1	2						健康・スポーツ科学演習	1		4			
		アカデミック・スキル演習IIA	2	2						地域ボランティアプログラムA	1		2			
		アカデミック・スキル演習IIB	2	2						地域ボランティアプログラムB	2		2			
		情報リテラシー	1	2						地域ボランティアプログラムC	3		2			
	英語系	情報リテラシー応用	1	2			※注2		人間学系	人間学演習I	1		2			
		日本語リテラシーI	2	2						人間学演習II	1		2			
		日本語リテラシーII	2	2						国語表現I	1		2			
		英語I	1		2					国語表現II	1		2			
		英語II	1		2					キャリアデザイン・基礎I	1		2			
英語系(GSP)	英語系(GSP)	英語III	2		2		※注3		人間・ソーシャル系	キャリアデザイン・基礎II	1		2			
		英語IV	2		2					キャリアデザイン・応用I	2		2			
		英語V	3		2					キャリアデザイン・応用II	2		2			
		英会話I	1		2					キャリアデザイン・総合I	3		2			
		英会話II	1		2					キャリアデザイン・総合II	3		2			
		インテンシブ英語A-I(TOEIC)	1		4					インターンシップ	3		2			
		インテンシブ英語A-II(TOEIC)	1		4					教師論	1		2			
		インテンシブ英語A-III(TOEIC)	1		4					教育制度論	1		2			
		インテンシブ英語A-IV(TOEIC)	1		4					教育心理学	1		2			
		海外研修英語I	1		2					特別支援教育概論(中・高)	1		2			
日本語系	日本語系(GSP)	海外研修英語II	1		2					教育課程論	1		2			
		語学研修(オセアニア)	1		4					教育方法学	2		2			
		語学研修(欧米)	1		4					教育ICT利活用論	2		2			
		長期海外研修	1			12				社会科・公民科教育法I	3		2			
		Intensive English B-I(TOEFL)	1		4					社会科・公民科教育法II	3		2			
		Intensive English B-II(TOEFL)	1		4					社会科教育法I	2		2			
		TOEFL文法・語彙特講	1		2					社会科教育法II	2		2			
		TOEFL Preparation	1		2					英語科教育法I	2		2			
		Academic Reading I	1		2					英語科教育法II	2		2			
		Academic Reading II	2		2					英語科教育法III	3		2			
基幹科目群	基幹科目群	Academic Reading III	2		2					英語科教育法IV	3		2			
		Academic Reading IV	3		2					情報科教育法I	3		2			
		Study Abroad Preparation Seminar	2		2					情報科教育法II	3		2			
		Study Abroad Program - Introduction	1			2				国語科教育法I	2		2			
		Study Abroad Program - Wrap Up	3			2				国語科教育法II	2		2			
		日本語基礎I	1	1			※注2		就職・資格科目群	国語科教育法III	3		2			
		日本語基礎II	1	1						国語科教育法IV	3		2			
		日本語コミュニケーションI	1	1						道徳教育の指導法	2		2			
		日本語コミュニケーションII	1	1						総合的な学習の時間の指導法	3		2			
		日本語文型I	1		2					特別活動論	3		2			
		日本語文型II	1		2					生徒指導論	2		2			
日本語系	日本語系(GSP)	日本語アカデミック基礎I	1		2					教育相談	3		2			
		日本語アカデミック基礎II	1		2					進路指導論	3		2			
		日本語アカデミック応用I	3		2					介護等体験	3		2			
		日本語アカデミック応用II	3		2					教職基礎演習	2		2			
		日本語キャリアデザインI	3		2					教職総合演習	3		2			
		日本語キャリアデザインII	3		2					教職実践演習(中・高)	4		2			
		法学概論	1		2					古典文学鑑賞	1		2			
		経済学概論	1		2					現代文学鑑賞	1		2			
		政治学概論	1		2					日本文学史	1		2			
		人文地理学概論	1		2					文学総合演習	2		2			
教養系	教養系	自然地理学概論	1		2					古典文学講読	2		2			
		哲学概論	1		2					漢文	1		2			
		日本史学概論	1		2					書道	1		2			
		外国史学概論	1		2					教育実習(事前・事後指導)	4		1			
		社会学概論I	1		2					教育実習I	4		2			
		社会学概論II	1		2					教育実習II	4		2			
		自然科学概論	1		2					教育学概論	1		2			
		生物学概論	1		2					博物館経営論	1		2			
		日本思想概論	1		2					博物館資料論	1		2			
		科学史概論</td														

別表第2 社会学部 現代社会学科(2026年度入学生)

群	系列	科目名	年次	単位数			備考	群	系列	科目名	年次	単位数			備考		
				必修	選択	自由						必修	選択	自由			
2 群	2 群	フィールドワーク論	1	2			4 科 目 8 单 位 以 上 修 得	3 群	3 群	現代社会論	1	2					
		現代社会とライフデザイン	1	2						基礎ゼミナール	1	2					
		現代社会とフィールドスタディ	1	2						現代社会基礎	1	2					
		文化人類学概論	1		2					現代社会演習I	2	2					
		民俗学概論	1		2					現代社会演習II	2	2					
		文化財概論	1		2					現代社会実習I	2	1					
		レジャー社会学概論	1		2					現代社会実習II	2	1					
		観光概論	1		2					現代社会フィールド研修	1		2				
		都市社会学概論	1		2					現代社会専門研修	2		2				
		SDGs概論	1		2					現代社会応用演習	3		2				
		環境概論	1		2					専門ゼミナール	3		4				
		現代スポーツ概論	1		2					卒業研究	4		4				
		スポーツ社会学	1		2												
		エスノグラフィ論	2		2												
		ライフヒストリー論	2		2												
		家族と女性の社会学	2		2												
		ケアと医療の人類学	2		2												
		音楽とパフォーマンスの人類学	2		2												
		生き方の人類学	2		2												
		民俗宗教論	2		2												
		神話・伝説研究	2		2												
		妖怪と怪異の民俗学	2		2												
		イベントの民俗学	3		2												
		貧困と開発の人類学	3		2												
		食文化のレジャー学	3		2												
		美術工芸研究入門	1		2												
		美術工芸研究基礎	2		2												
		世界遺産論	2		2												
		文化財演習基礎	2		2												
		文化財演習応用	3		2												
		ホスピタリティ論	1		2												
		観光社会学	2		2												
		観光関連法	2		2												
		観光地理学	2		2												
		鉄道・交通論	2		2												
		ヘリテージツーリズム論	2		2												
		旅行企画論	2		2												
		観光心理学	2		2												
		観光ビジネス論	2		2												
		レジャー産業論	2		2												
		クリエイティブツーリズム論	3		2												
		観光まちづくり論	1		2												
		コミュニティデザイン論	2		2												
		市役所と住民	2		2												
		高齢社会論	2		2												
		地域防災論	2		2												
		地域経営論	2		2												
		地域プランディング	3		2												
		環境と教育	1		2												
		食と農の社会学	1		2												
		基礎生態学	1		2												
		環境と市民活動	2		2												
		里地里海保全論	2		2												
		水と暮らしの地域学	2		2												
		自然遺産論	2		2												
		国立公園論	2		2												
		ランドスケープ論	2		2												
		インタープリテーションとエコツーリズム	2		2												
		環境政策論	3		2												
		環境ビジネス	3		2												
		生涯スポーツ論	1		2												
		スポーツ人類学	1		2												
		スポーツ文化論	2		2												
		国際スポーツ論	2		2												
		スポーツ倫理学	3		2												
		フットボール学	3		2												

別表第2 社会学部 経営社会学科(2026年度入学生)

群	系列	科目名	年次	単位数			備考
				必修	選択	自由	
基盤教育科目群	基礎教育系	アカデミック・スキル演習IA	1	2			※注1 ※注2 ※注3 ※注4
		アカデミック・スキル演習IB	1	2			
		アカデミック・スキル演習IIA	2	2			
		アカデミック・スキル演習IIB	2	2			
		情報リテラシー	1	2			
	英語系	情報リテラシー応用	1	2			
		日本語リテラシーI	2	2			
		日本語リテラシーII	2	2			
		英語I	1	2			
		英語II	1	2			
1群 基幹科目群	英語系(GSP)	英語III	2	2			自由単位を除き、基幹科目群から12単位以上修得
		英語IV	2	2			
		英語V	3	2			
		英会話I	1	2			
		英会話II	1	2			
		インテンシブ英語A-I(TOEIC)	1	4			
		インテンシブ英語A-II(TOEIC)	1	4			
		インテンシブ英語A-III(TOEIC)	1	4			
		インテンシブ英語A-IV(TOEIC)	1	4			
		海外研修英語I	1	2			
	日本語系(GSP)	海外研修英語II	1	2			
		語学研修(オセアニア)	1	4			
		語学研修(欧米)	1	4			
		長期海外研修	1		12		
		Intensive English B-I(TOEFL)	1	4			
		Intensive English B-II(TOEFL)	1	4			
		TOEFL文法・語彙特講	1	2			
		TOEFL Preparation	1	2			
		Academic Reading I	1	2			
		Academic Reading II	2	2			
		Academic Reading III	2	2			
		Academic Reading IV	3	2			
		Study Abroad Preparation Seminar	2	2			
		Study Abroad Program - Introduction	1		2		
		Study Abroad Program - Wrap Up	3		2		
	教養系	日本語基礎I	1	1			
		日本語基礎II	1	1			
		日本語コミュニケーションI	1	1			
		日本語コミュニケーションII	1	1			
		日本語文型I	1	2			
		日本語文型II	1	2			
		日本語アカデミック基礎I	1	2			
		日本語アカデミック基礎II	1	2			
		日本語アカデミック応用I	3	2			
		日本語アカデミック応用II	3	2			
2群 教職・資格科目群	就職・資格科目群	日本語キャリアデザインI	3	2			自由単位を除き、教養系から6単位以上修得
		日本語キャリアデザインII	3	2			
		法学概論	1	2			
		経済学概論	1	2			
		政治学概論	1	2			
		人文地理学概論	1	2			
		自然地理学概論	1	2			
		哲学概論	1	2			
		日本史学概論	1	2			
		外国史学概論	1	2			
	教養系	社会学概論I	1	2			
		社会学概論II	1	2			
		自然科学概論	1	2			
		生物学概論	1	2			
		日本思想概論	1	2			
		科学史概論	1	2			
		日本国憲法	1	2			
		国際社会と日本	1	2			
		社会統計学I	2	2			
		社会統計学II	2	2			
3群 球技・音楽・芸術・員員資格系	球技・音楽・芸術・員員資格系	社会調査法I	1	2			自由単位を除き、基幹科目群から12単位以上修得
		社会調査法II	1	2			
		社会調査演習	2	4			
		韓国語I	1	2			
		韓国語II	1	2			
		中国語I	1	2			
		中国語II	1	2			
		フランス語I	1	2			
		フランス語II	1	2			
		異文化理解と多文化共生	1	2			
		ニュージーランド研修	1	4			
		ニュージーランド・スカラシップ	1		6		
		海外体験研修(東南アジア)	1		2		
		海外体験研修(東アジア)	1		2		
		比較文学概論	1		2		
		現代文化研究概論	1		2		
		メディア思想史	1		2		
		データサイエンス・AI入門	1		2		
		情報社会とメディア	1		2		
		情報基礎演習	1		2		
		情報活用論基礎	1		2		
		経営と情報	1		2		
		情報活用論応用	2		2		
		情報活用演習	1		2		

卒業所要単位: 必修28単位、選択100単位以上(英語系・英語系(GSP)4単位以上、教養系6単位以上、基幹科目群12単位以上(英語系・英語系(GSP)4単位以上、教養系6単位以上を含む)、ベーシック選択必修8単位以上、専門選択必修6単位以上を含む)、合計128単位以上

外国人留学生は、必修32単位、選択96単位以上(教養系6単位以上、基幹科目群12単位以上(必修4単位、教養系6単位以上を含む)、ベーシック選択必修8単位以上、専門選択必修6単位以上を含む)、合計128単位以上

自由科目的単位は卒業単位には含まれないので注意すること

※注1 外国人留学生は履修不可

※注2 外国人留学生のみ履修可、必修科目として扱う

※注3 英語系・英語系(GSP)から4単位以上を修得すること(外国人留学生を除く)

※注4 外国人留学生のみ履修可

※注5 ベーシック選択必修科目16科目から8単位以上を修得すること

※注6 専門選択必修科目32科目から6単位以上を修得すること

別表第2 社会学部 経営社会学科(2026年度入学生)

群	系列	科目名	年次	単位数			備考	
				必修	選択	自由		
2群	3群	日本経済入門	1	2			※注5	
		経営統計学基礎	1	2				
		国際経営序論	1	2				
		経営戦略入門	1	2				
		ベーシック・マーケティング	2	2				
		経営戦略論	2	2				
		ミクロ経済学	1	2				
		組織行動論 I	2	2				
		企業と法 I	2	2				
		会計学入門	1	2				
		簿記入門	1	2				
		金融ビジネス基礎	1	2				
		ビジネス会計基礎	1	2				
		ビジネス会計応用	2	2				
		初級簿記 I	2	2				
		初級簿記 II	2	2				
		起業概論	1	2				
		国際経営論	2	2				
		グローバルマーケティング論	2	2				
		組織行動論 II	2	2				
		企業と法 II	2	2				
		経営情報論	3	2				
		経営統計学	2	2				
		マクロ経済学	2	2				
		流通システム論	2	2				
		ベンチャー経営論	2	2				
		スマートビジネス論	2	2				
		グローバル経済論	3	2				
		人事管理論I	3	2				
		人事管理論II	3	2				
		原価計算 I	2	2				
		原価計算 II	3	2				
		投資ビジネス論	2	2				
		コーポレートファイナンス	2	2				
		中級簿記 I	3	2				
		中級簿記 II	3	2				
		株式・証券投資論	2	2				
		音楽ビジネス概論	1	2			※注6	
		音楽マーケティング論	2	2				
		音楽マネジメント論	2	2				
		コンテンツビジネス概論	1	2				
		音楽アーティスト論	2	2				
		音楽コンテンツ論	2	2				
		著作権管理論	2	2			※注6	
		音楽社会学	3	2				
		ファンションビジネス入門	1	2				
		ファンションマーケティング論	2	2				
		ファンションマネジメント論	2	2				
		ビューティビジネス論	2	2				
		ファンション色彩論	2	2			※注6	
		流行情報論	2	2				
		ビューティビジネス応用	2	2				
		スポーツコーチング基礎	1	2				
		スポーツビジネス概論	1	2				
		スポーツマーケティング論	1	2				
		スポーツマネジメント論	2	2			※注6	
		スポーツコーチ学I	2	2				
		スポーツコンディショニング論	2	2				
		スポーツ経営論	3	2				
		スポーツコーチング実践	3	2				
		スポーツ社会学	1	2				
		スポーツ指導者論	2	2			※注6	
		スポーツコーチ学 II	2	2				
		スポーツ生理学	2	2				
		スポーツ産業論 I	2	2				
		スポーツ産業論 II	2	2				
		スポーツトレーニング論	2	2				
		スポーツ統計学 I	2	2			※注6	
		スポーツ統計学 II	2	2				
		スポーツ用品・用具流通論	2	2				
		スポーツ用品・用具流通論応用	2	2				
		基礎栄養学	2	2				
		スポーツ栄養学	2	2				
		スポーツ心理学 I	2	2			※注6	
		スポーツ心理学 II	2	2				
		スポーツ文化論	2	2				
		ゲームビジネス概論	1	2				
		ゲーム産業論	2	2				
		ゲームコンテンツ論	2	2				
		eスポーツビジネス論	2	2			※注6	
		eスポーツ実践・実況論	2	2				
		ゲームシナリオ論	2	2				
		ゲーム社会学	2	2				

別表第2 メディアコミュニケーション学部 マス・コミュニケーション学科(2026年度入学生)

群	系列	科目名	年次	単位数			備考
				必修	選択	自由	
基盤教育科目群	基礎教育系	アカデミック・スキル演習IA	1	2			※注1 ※注2
		アカデミック・スキル演習IB	1	2			
		アカデミック・スキル演習IIA	2	2			
		アカデミック・スキル演習IIB	2	2			
		情報リテラシー	1	2			
	英語系	情報リテラシー応用	1	2			
		日本語リテラシーI	2	2			
		日本語リテラシーII	2	2			
		英語I	1	2			
		英語II	1	2			
英語系(GSP)	英語系	英語III	2	2			※注3
		英語IV	2	2			
		英語V	3	2			
		英会話I	1	2			
		英会話II	1	2			
		インテンシブ英語A-I(TOEIC)	1	4			
		インテンシブ英語A-II(TOEIC)	1	4			
		インテンシブ英語A-III(TOEIC)	1	4			
		インテンシブ英語A-IV(TOEIC)	1	4			
		海外研修英語I	1	2			
基幹科目群	日本語系	海外研修英語II	1	2			※注4 ※注4
		語学研修(オセアニア)	1	4			
		語学研修(欧米)	1	4			
		長期海外研修	1		12		
		Intensive English B-I(TOEFL)	1	4			
		Intensive English B-II(TOEFL)	1	4			
		TOEFL文法・語彙特講	1	2			
		TOEFL Preparation	1	2			
		Academic Reading I	1	2			
		Academic Reading II	2	2			
教養系	日本語系	Academic Reading III	2	2			自由単位を除き、基幹科目群から12単位以上修得
		Academic Reading IV	3	2			
		Study Abroad Preparation Seminar	2	2			
		Study Abroad Program - Introduction	1		2		
		Study Abroad Program - Wrap Up	3		2		
		日本語基礎I	1	1			
		日本語基礎II	1	1			
		日本語コミュニケーションI	1	1			
		日本語コミュニケーションII	1	1			
		日本語文型I	1	2			
教養系	日本語系	日本語文型II	1	2			自由単位を除き、教養系から6単位以上修得
		日本語アカデミック基礎I	1	2			
		日本語アカデミック基礎II	1	2			
		日本語アカデミック応用I	3	2			
		日本語アカデミック応用II	3	2			
		日本語キャリアデザインI	3	2			
		日本語キャリアデザインII	3	2			
		法学概論	1	2			
		経済学概論	1	2			
		政治学概論	1	2			
教養系	人文地理学概論	人文地理学概論	1	2			※注1 ※注2 ※注3 ※注4
		自然地理学概論	1	2			
		哲学概論	1	2			
		日本史学概論	1	2			
		外国史学概論	1	2			
		社会学概論I	1	2			
		社会学概論II	1	2			
		自然科学概論	1	2			
		生物学概論	1	2			
		日本思想概論	1	2			
教養系	科学史概論	科学史概論	1	2			※注1 ※注2 ※注3 ※注4
		日本国憲法	1	2			
		国際社会と日本	1	2			
		社会統計学I	2	2			
		社会統計学II	2	2			
		社会調査法I	1	2			
		社会調査法II	1	2			
		社会調査演習	2	4			
		韓国語I	1	2			
		韓国語II	1	2			
教養系	中国語	中国語I	1	2			※注1 ※注2 ※注3 ※注4
		中国語II	1	2			
		フランス語I	1	2			
		フランス語II	1	2			
		異文化理解と多文化共生	1	2			
		ニュージーランド研修	1	4			
		ニュージーランド・スカラシップ	1		6		
		海外体験研修(東南アジア)	1	2			
		海外体験研修(東アジア)	1	2			
		比較文学概論	1	2			
教養系	現代文化研究概論	現代文化研究概論	1	2			※注1 ※注2 ※注3 ※注4
		メディア思想史	1	2			
		データサイエンス・AI入門	1	2			
		情報社会とメディア	1	2			
		情報基礎演習	1	2			
		情報活用論基礎	1	2			
		経営と情報	1	2			
		情報活用論応用	2	2			
		情報活用演習	1		2		

卒業所要単位: 必修34単位、選択94単位以上(英語系・英語系(GSP)4単位以上、教養系6単位以上、基幹科目群12単位以上(英語系・英語系(GSP)4単位以上、教養系6単位以上を含む)、2群選択必修10単位以上、3群選択必修6単位以上を含む)、合計128単位以上

外国人留学生は、必修38単位、選択90単位以上(教養系6単位以上、基幹科目群12単位以上(必修4単位、教養系6単位以上を含む)、2群選択必修10単位以上、3群選択必修6単位以上を含む)、合計128単位以上

自由科目的単位は卒業単位には含まれないので注意すること

※注1 外国人留学生は履修不可

※注2 外国人留学生のみ履修可、必修科目として扱う

※注3 英語系・英語系(GSP)から4単位以上を修得すること(外国人留学生を除く)

※注4 外国人留学生のみ履修可

別表第2 メディアコミュニケーション学部 マス・コミュニケーション学科(2026年度入学生)

群	系列	科目名	年次	単位数			備考				
				必修	選択	自由					
2群	コミュニケーション学概論		1	2			10 単位以上修得	3群	マスコミ学基礎	1	2
	メディア学概論		1	2					マスコミ学応用	1	2
	メディアリテラシー		1		2				マス・コミュニケーション演習A	1	2
	メディア史		1		2				マス・コミュニケーション演習B	1	2
	メディア社会学		1		2				マス・コミュニケーション演習C	1	2
	メディアの法と倫理		2		2				マス・コミュニケーション演習D	2	2
	時事問題I		2		2				マス・コミュニケーション演習E	2	2
	時事問題II		2		2				マス・コミュニケーション演習F	2	2
	人工知能概論I		2		2				マス・コミュニケーション演習G	2	2
	人工知能概論II		2		2				マス・コミュニケーション演習H	2	2
	取材学		2		2				マス・コミュニケーション演習I	2	2
	メディア産業論I		1		2				マス・コミュニケーション演習J	2	2
	メディア産業論II		1		2				マス・コミュニケーション演習K	3	2
	ジャーナリズム論		1		2				マス・コミュニケーション演習L	3	2
	企画プレゼンテーション論		3		2				マス・コミュニケーション演習M	3	2
	イベント論		1		2				マス・コミュニケーション演習N	3	2
	スポーツジャーナリズム論I		2		2				マス・コミュニケーション演習O	1	2
	スポーツジャーナリズム論II		2		2				マス・コミュニケーション実習A	1	1
	マーケティング論		1		2				マス・コミュニケーション実習B	1	1
	マス・コミュニケーション論I		1	2					マス・コミュニケーション実習C	1	1
	マス・コミュニケーション論II		1	2					マス・コミュニケーション実習D	2	1
	演出論		3		2				マス・コミュニケーション実習E	2	1
	映画映像論		3		2				マス・コミュニケーション実習F	2	1
	映画史		2		2				マス・コミュニケーション実習G	2	1
	演劇・ドラマ研究		2		2				マス・コミュニケーション実習H	2	1
	情報番組制作論I		2		2				マス・コミュニケーション実習I	2	1
	情報番組制作論II		2		2				マス・コミュニケーション実習J	2	1
	広告論		1		2				マス・コミュニケーション実習K	3	2
	広告メディア論		2		2				マス・コミュニケーション実習L	3	2
	広報・PR論		1		2				マス・コミュニケーション実習M	3	2
	広報・PR戦略論		2		2				マス・コミュニケーション実習N	3	2
	出版コンテンツビジネス論		2		2				マス・コミュニケーション実習O	1	1
	出版コンテンツプロデュース論		2		2				プレ・キャリアゼミナー	2	2
	ニュース入門		1		2				キャリアゼミナー	3	4
	ニュース・新聞論		1		2				映像コンテンツプロデュース基礎I	1	2
	国際ニュース論基礎		3		2				映像コンテンツプロデュース基礎II	1	2
	国際ニュース論応用		3		2				マンガ制作基礎I	2	2
	放送メディア論I		1		2				マンガ制作基礎II	2	2
	放送メディア論II		1		2				デジタルコンテンツ特論	2	2
	スポーツ・ライター、キャスター論I		3		2				デジタルコンテンツ実習	2	1
	スポーツ・ライター、キャスター論II		3		2				イベント基礎演習	2	2
	音楽産業論I		2		2				専門ゼミナー	3	4
	音楽産業論II		2		2				卒業研究	4	4
	エンターテインメント論I		1		2				コミュニケーションデザイン	2	
	エンターテインメント論II		1		2				ICTメディア活用プロジェクト	3	
	マンガ・アニメ文化論		3		2						
	ポピュラーカルチャー論		1		2						
	表象文化論		3		2						
	表現文化		2		2						
	バラエティ番組論I		2		2						
	バラエティ番組論II		2		2						
	ドキュメンタリー論		2		2						
	お笑い論		2		2						
	アイドル論		2		2						
	ことばと表現(書きことば)		1		2						
	ことばと表現(話しことば)		1		2						
	国語学概論		1		2						
	国語表現I		1		2						
	国語表現II		1		2						
	古典文学鑑賞		1		2						
	現代文学鑑賞		1		2						
	日本文学史		1		2						
	文学総合演習		2		2						
	古典文学講読		2		2						
	アナウンス論		2		2						
	リポーター論		2		2						
	ブランド論		3		2						
	広告表現論		3		2						
	消費者行動論		3		2						
	大衆芸術史		3		2						
	脚本論		2		2						
	映像コンテンツ論		1		2						

別表第2 メディアコミュニケーション学部 情報文化学科(2026年度入学生)

群	系列	科目名	年次	単位数			備考
				必修	選択	自由	
基盤教育科目群	基礎教育系	アカデミック・スキル演習IA	1	2			※注1 ※注2
		アカデミック・スキル演習IB	1	2			
		アカデミック・スキル演習IIA	2	2			
		アカデミック・スキル演習IIB	2	2			
		情報リテラシー	1	2			
	英語系	情報リテラシー応用	1	2			
		日本語リテラシーI	2	2			
		日本語リテラシーII	2	2			
		英語I	1	2			
		英語II	1	2			
1群 基幹科目群	英語系(GSP)	英語III	2	2			※注3
		英語IV	2	2			
		英語V	3	2			
		英会話I	1	2			
		英会話II	1	2			
		インテンシブ英語A-I(TOEIC)	1	4			
		インテンシブ英語A-II(TOEIC)	1	4			
		インテンシブ英語A-III(TOEIC)	1	4			
		インテンシブ英語A-IV(TOEIC)	1	4			
		海外研修英語I	1	2			
教養系	日本語系	海外研修英語II	1	2			※注2 ※注4
		語学研修(オセアニア)	1	4			
		語学研修(欧米)	1	4			
		長期海外研修	1		12		
		Intensive English B-I(TOEFL)	1	4			
		Intensive English B-II(TOEFL)	1	4			
		TOEFL文法・語彙特講	1	2			
		TOEFL Preparation	1	2			
		Academic Reading I	1	2			
		Academic Reading II	2	2			
教養系	日本語系	Academic Reading III	2	2			自由単位を除き、基幹科目群から12単位以上修得
		Academic Reading IV	3	2			
		Study Abroad Preparation Seminar	2	2			
		Study Abroad Program - Introduction	1		2		
		Study Abroad Program - Wrap Up	3		2		
		日本語基礎I	1	1			
		日本語基礎II	1	1			
		日本語コミュニケーションI	1	1			
		日本語コミュニケーションII	1	1			
		日本語文型I	1	2			
教養系	日本語系	日本語文型II	1	2			自由単位を除き、教養系から6単位以上修得
		日本語アカデミック基礎I	1	2			
		日本語アカデミック基礎II	1	2			
		日本語アカデミック応用I	3	2			
		日本語アカデミック応用II	3	2			
		日本語キャリアデザインI	3	2			
		日本語キャリアデザインII	3	2			
		法学概論	1	2			
		経済学概論	1	2			
		政治学概論	1	2			
教養系	教養系	人文地理学概論	1	2			※注1 ※注2 ※注3 ※注4
		自然地理学概論	1	2			
		哲学概論	1	2			
		日本史学概論	1	2			
		外国史学概論	1	2			
		社会学概論I	1	2			
		社会学概論II	1	2			
		自然科学概論	1	2			
		生物学概論	1	2			
		日本思想概論	1	2			
教養系	教養系	科学史概論	1	2			※注1 ※注2 ※注3 ※注4
		日本国憲法	1	2			
		国際社会と日本	1	2			
		社会統計学I	2	2			
		社会統計学II	2	2			
		社会調査法I	1	2			
		社会調査法II	1	2			
		社会調査演習	2	4			
		韓国語I	1	2			
		韓国語II	1	2			
教養系	教養系	中国語I	1	2			※注1 ※注2 ※注3 ※注4
		中国語II	1	2			
		フランス語I	1	2			
		フランス語II	1	2			
		異文化理解と多文化共生	1	2			
		ニュージーランド研修	1	4			
		ニュージーランド・スカラシップ	1		6		
		海外体験研修(東南アジア)	1	2			
		海外体験研修(東アジア)	1	2			
		比較文学概論	1	2			
教養系	教養系	現代文化研究概論	1	2			※注1 ※注2 ※注3 ※注4
		メディア思想史	1	2			
		データサイエンス・AI入門	1	2			
		情報社会とメディア	1	2			
		情報基礎演習	1	2			
		情報活用論基礎	1	2			
		経営と情報	1	2			
		情報活用論応用	2	2			
		情報活用演習	1		2		

卒業所要単位:必修32単位、選択96単位以上(英語系・英語系(GSP)4単位以上、教養系6単位以上、基幹科目群12単位以上(英語系・英語系(GSP)4単位以上、教養系6単位以上を含む)を含む)、合計128単位以上

外国人留学生は、必修36単位、選択92単位以上(教養系6単位以上、

基幹科目群12単位以上(必修4単位、教養系6単位以上を含む)を含む)、合計128単位以上自由科目的単位は卒業単位には含まれないので注意すること

※注1 外国人留学生は履修不可

※注2 外国人留学生のみ履修可、必修科目として扱う

※注3 英語系・英語系(GSP)から4単位以上を修得すること(外国人留学生を除く)

※注4 外国人留学生のみ履修可

別表第2 メディアコミュニケーション学部 情報文化学科(2026年度入学生)

群	系列	科目名	年次	単位数			備考
				必修	選択	自由	
2群	知的財産権		1	2			
	情報社会と職業		2	2			
	e-ビジネス概論		2	2			
	ネットワークと社会		2	2			
	コミュニケーション文化論		1	2			
	比較文化論		1	2			
	グローバル文化論		1	2			
	English Communication I		1	2			
	English Communication II		1	2			
	英語文学		2	2			
	英語学概論		2	2			
	Reading I		2	2			
	Listening & Speaking I		2	2			
	Reading II		2	2			
	Listening & Speaking II		2	2			
	英語音声学		2	2			
	異文化理解		3	2			
	Writing & Presentation I		3	2			
	Writing & Presentation II		3	2			
	情報処理概論		1	2			
	データサイエンスの数理		1	2			
	プログラミングI		2	2			
	プログラミングII		2	2			
	情報ネットワーク演習		2	2			
	データベースI		2	2			
	データベースII		2	2			
	統計学概論		2	2			
	アルゴリズム		2	2			
	システム設計		3	2			
	プログラミングIII		3	2			
	プログラミングIV		3	2			
	データ処理応用		3	2			
	データサイエンス応用		3	2			
	Webサービス開発		3	2			
	AI活用演習		3	2			
	マルチメディア		1	2			
	Webデザイン		1	2			
	デザイン基礎		1	2			
	グラフィックデザイン		1	2			
	インターフェンスデザイン		2	2			
	動画制作		2	2			
	アニメーション制作		2	2			
	コンピュータグラフィックス		2	2			
	3DCG制作		2	2			
	Webアプリ開発		2	2			
	Webマーケティング		3	2			
	e-コマースシステム		3	2			
	プログラミング概論		1	2			
	プログラミング基礎		1	2			
	情報ネットワーク		2	2			
	情報セキュリティ		3	2			

群	系列	科目名	年次	単位数			備考
				必修	選択	自由	
3群	国際コミュニケーション入門		1	2			
	アクティブ・イングリッシュ		1	2			
	ステップアップ・グラマー		1	2			
	情報コミュニケーション論		1	2			
	情報処理入門		1	2			
	ICT活用演習		1	2			
	情報文化キャリア特講		1	2			
	情報のための英語		2	2			
	情報文化キャリア(英語)		2	2			
	情報文化キャリア(情報)		2	2			
	e-ビジネス実践演習		2	2			
	リサーチメソッドA		3	2			
	リサーチメソッドB		3	2			
	情報文化キャリア総合		3	2			
	情報総合演習		4	2			
	Project-based Presentation		3	2			
	データ処理基礎		2	2			
	グラフィックデザイン応用		2	2			
	システム開発プロジェクト		3	2			
	基礎ゼミナー		1	2			
	情報文化基礎		1	2			
	情報文化演習		2	4			
	情報文化実習		2	2			
	専門ゼミナー		3	4			
	卒業研究		4	4			
	コミュニケーションデザイン		2			2	
	ICTメディア活用プロジェクト		3			2	

別表第2 メディアコミュニケーション学部 こどもコミュニケーション学科(2026年度入学生)

群	系列	科目名	年次	単位数			備考	
				必修	選択	自由		
基盤教育科目群	基礎教育系	アカデミック・スキル演習IA	1	2				
		アカデミック・スキル演習IB	1	2				
		アカデミック・スキル演習IIA	2	2				
		アカデミック・スキル演習IIB	2	2				
	英語系	英語I	1	2				
		英語II	1	2				
		英語III	2	2				
		英語IV	2	2				
		英語V	3	2				
		英会話I	1	2				
		英会話II	1	2				
英語系 ～GSP～	TOEFL文法・語彙特講	インテンシブ英語A-I(TOEIC)	1	4				
		インテンシブ英語A-II(TOEIC)	1	4				
		インテンシブ英語A-III(TOEIC)	1	4				
		インテンシブ英語A-IV(TOEIC)	1	4				
		海外研修英語I	1	2				
		海外研修英語II	1	2				
		語学研修(オセアニア)	1	4				
		語学研修(欧米)	1	4				
		長期海外研修	1		12			
		Intensive English B-I(TOEFL)	1	4				
基幹科目群	GSP	Intensive English B-II(TOEFL)	1	4				
		TOEFL Preparation	1	2				
		Academic Reading I	1	2				
		Academic Reading II	2	2				
		Academic Reading III	2	2				
		Academic Reading IV	3	2				
		Study Abroad Preparation Seminar	2	2				
		Study Abroad Program - Introduction	1		2			
		Study Abroad Program - Wrap Up	3		2			
		法学概論	1	2				
教養系	国際社会と日本	経渓学概論	1	2				
		政治学概論	1	2				
		人文地理学概論	1	2				
		自然地理学概論	1	2				
		哲学概論	1	2				
		日本史学概論	1	2				
		外国史学概論	1	2				
		社会学概論I	1	2				
		社会学概論II	1	2				
		自然科学概論	1	2				
		生物学概論	1	2				
		日本思想概論	1	2				
		科学史概論	1	2				
		日本国憲法	1	2				
教養系 ～GSP～		国際社会と日本	1	2				
		社会統計学I	2	2				
		社会統計学II	2	2				
		社会調査法I	1	2				
		社会調査法II	1	2				
		社会調査演習	2	4				
		韓国語I	1	2				
		韓国語II	1	2				
		中国語I	1	2				
		中国語II	1	2				
		フランス語I	1	2				
		フランス語II	1	2				
		異文化理解と多文化共生	1	2				
		ニュージーランド研修	1	4				
教養系 ～GSP～		ニュージーランド・スカラシップ	1		6			
		海外体験研修(東南アジア)	1	2				
		海外体験研修(東アジア)	1	2				
		比較文学概論	1	2				
		現代文化研究概論	1	2				
		メディア思想史	1	2				
		データサイエンス・AI入門	1	2				
		情報社会とメディア	1	2				
		情報基礎演習	1	2				
		情報活用論基礎	1	2				
		経営と情報	1	2				
		情報活用論応用	2		2			
		情報活用演習	1		2			

群	系列	科目名	年次	単位数			備考
				必修	選択	自由	
人間力向上科目群	保健・福祉系	健康・スポーツ科学	1	2			
		健康・スポーツ科学演習	1		4		
		地域ボランティアプログラムA	1	2			
		地域ボランティアプログラムB	2		2		
	人間学系	地域ボランティアプログラムC	3		2		
		国語表現I	1		2		
		国語表現II	1		2		
		古典文学鑑賞	1		2		
		現代文学鑑賞	1		2		
		日本文学史	1		2		
1群	就職・資格科目群	文学総合演習	2		2		
		古典文学講読	2		2		
		人間学演習I	1		2		
		人間学演習II	1		2		
	キヤリア系	キャリアデザイン・基礎I	1		2		
		キャリアデザイン・基礎II	1		2		
		キャリアデザイン・応用I	2		2		
		キャリアデザイン・応用II	2		2		
		キャリアデザイン・総合I	3		2		
		キャリアデザイン・総合II	3		2		
1群	学芸員資格系	インターンシップ	3		2		
		博物館経営論	1			2	
		博物館資料論	1			2	
		博物館資料保存論	1			2	
		博物館展示論	1			2	
		博物館情報・メディア論	1			2	
		博物館教育論	1			2	
		博物館実習I	2			2	
		博物館実習II	3			2	
		博物館概論	1		2		
1群	生涯学習系	生涯学習概論	1		2		
		考古学	1		2		

卒業所要単位: 必修81単位、選択47単位以上(選択必修11単位以上(必修2単位を含む)を含む)、合計128単位以上
自由科目の単位は卒業単位には含まれないので注意すること

別表第2 メディアコミュニケーション学部 こどもコミュニケーション学科(2026年度入学生)

群	系列	科目名	年次	単位数			備考	
				必修	選択	自由		
メディア科目群	メディア活用論	1	2				8 必修単位以上を修得	
	幼児教育とICT	3	2					
	こども教材開発I	3		2				
	こども教材開発II	3		2				
	保育メディア演習	3		2				
	グループ体験	1		2				
	コミュニケーションの心理学	2		2				
	こどもと絵本	2	2					
	こどもと文学I	2		2				
	こどもと文学II	3		2				
コミュニケーション科目群	こども文学創作演習	3		2			3 単位以上修得	
	こども英語活動演習	3		2				
	レクリエーション理論	3		1				
	こどもと地域文化	3		1				
	子育て支援実践	3		1				
	障害児保育実践	3		1				
	総合表現演習I	3		2				
	総合表現演習II	3		2				
	乳幼児救命救急	4		2				
	保育原理	1	2					
こども理解基礎科目群	保育者論	1	2					
	教育学概論(初等)	1	2					
	教育制度論(初等)	1	2					
	社会福祉	1	2					
	子ども家庭福祉	2	2					
	子育て支援	2		1				
	社会的養護I	2		2				
	乳児保育I	3		2				
	子ども家庭支援論	3		2				
	保育の心理学	1	2					
2群	子ども家庭支援の心理学	1		2				
	子どもの保健	2		4				
	子どもの健康と安全	3		1				
	子どもの食と栄養	3		2				
	教育・保育課程論	2	2					
	教育方法学(初等)	2	2					
	幼児と健康	2	2					
	幼児と人間関係	2	2					
	幼児と環境	2	2					
	幼児と言葉	2	2					
実践支援科目群	幼児と表現	2	2					
	保育内容総論	1	1					
	健康の指導法	2		1				
	人間関係の指導法	2		1				
	環境の指導法	2		1				
	言葉の指導法	2		1				
	表現の指導法	2		1				
	幼児理解	3	1					
	特別支援教育(初等)	3		2				
	社会的養護II	3		1				
実技科目群	乳児保育II	3		1				
	教育相談支援	3	2					
	身体表現の技術	2		2				
	声楽表現の技術A	1	2					
	声楽表現の技術B	2		2				
	器楽表現の技術A	1	2					
	器楽表現の技術B	2		2				
	造形表現の技術A	1	2					
	造形表現の技術B	2		2				
	絵画表現の技術A	1	2					
実習	絵画表現の技術B	2		2				
	言語表現の技術	2		2				
	保育実習IA	3		2				
	保育実習IB	3		2				
	保育実習指導IA	3		1				
	保育実習指導IB	3		1				
	保育実習II	3		2				
	保育実習指導II	3		1				
	保育実習III	3		2				
	保育実習指導III	3		1				
実践演習	教育実習(幼稚園)	4		4				
	教育実習事前・事後指導(幼稚園)	4		2				
3群	教育・保育実践演習	4		2				
	基礎ゼミナール	1	2					
	こどもコミュニケーション基礎	1	2					
	こどもコミュニケーション論	1	2					
	こどもコミュニケーション演習	2	2					
	こどもコミュニケーション実習	2	1					
	学校インターンシップ実習I	1		2				
	学校インターンシップ実習II	2		2				
	専門ゼミナール	3	4					
	卒業研究	4	4					

江戸川大学「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」取組概要

本プログラムを通じて身につけることができる能力

今後のデジタル社会において、数理・データサイエンス・AIを日常の生活、仕事等の場で使いこなすことができる基礎的素養を主体的に身に付ける。さらに、学修した数理・データサイエンス・AIに関する知識・技能をもとに、これらを扱う際には、人間中心の適切な判断ができ、不安なく自らの意志でAI等の恩恵を享受し、これらを説明し、活用できる。

プログラム修了のための必須科目

右記を除く
全学部全学科の学生

メディアコミュニケーション学部
こどもコミュニケーション学科 2022年度入学生

	【2026年度以降入学生】 データサイエンス・AI入門 (2単位)	【2025年度以前入学生】 データサイエンス概論 (2単位)	情報リテラシーI(2単位)	情報リテラシーII(2単位)	こどもコミュニケーション論(2単位)
(1) 現在進行中の社会変化（第4次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会等）に深く寄与しているものであり、それが自らの生活と密接に結びついている	◎	◎	◎		◎
(2) 「社会で活用されているデータ」や「データの活用領域」は非常に広範囲であって、日常生活や社会の課題を解決する有用なツールになり得るもの	◎	◎	◎		◎
(3) 様々なデータ利活用の現場におけるデータ利活用事例が示され、様々な適用領域（流通、製造、金融、サービス、インフラ、公共、ヘルスケア等）の知見と組み合わせることで価値を創出するもの	◎	◎	◎		◎
(4) 活用に当たっての様々な留意事項（ELSI、個人情報、データ倫理、AI社会原則等）を考慮し、情報セキュリティや情報漏洩等、データを守る上での留意事項への理解をする	◎	◎	◎		◎
(5) 実データ・実課題（学術データ等を含む）を用いた演習など、社会での実例を題材として、「データを読む、説明する、扱う」といった数理・データサイエンス・AIの基本的な活用法に関するもの	◎	◎		◎	

必須科目「データサイエンス概論」以外のオプション科目
「アルゴリズム」「プログラミング基礎」「データベースI」

より高度なレベルの学修を目指す場合、オプション科目「アルゴリズム」に加えて「ロジカルシンキング」「データ処理応用」「データサイエンス応用」の履修を推奨
(こどもコミュニケーション学科を除く全学部・全学科学生が履修可能)

修了要件
学部学科ごとに、表にある科目全ての単位を修得する

修了証